

ニュース JAFIC EYE No.116

2018年9月における北部太平洋のマイワシ漁獲状況

1.マイワシ漁獲状況概要

(1)道東海域

2018年9月の道東沖における主要5港のマイワシ水揚量(大中型まき網、小型棒受網、たもすくい網による)50,990トンであり、前年同期(50,783トン)並であった。浜中と広尾が前年を上回り、他の港では前年並～下回る水揚量であった(表1)。9月27日の表面水温分布図を見ると、釧路沖から浜中沖に14～15℃の水帯が広がっており、漁場になっていた。漁場水温は8月から1～2℃昇温した。

表1 道東海域におけるマイワシの水揚量

| 水揚港 | 2017年9月(トン) | 2018年9月(トン) | 前年比 |
|-----|-------------|-------------|-----|
| 花咲 | 803 | 527 | 0.7 |
| 浜中 | 398 | 895 | 2.2 |
| 厚岸 | 716 | 819 | 1.1 |
| 釧路 | 38,823 | 33,156 | 0.9 |
| 広尾 | 10,043 | 15,593 | 1.6 |
| 合計 | 50,783 | 50,990 | 1.0 |

(出典:おさかなひろば)

(2)三陸常磐海域

八戸から石巻における主要8港のマイワシの9月の水揚量は13,063トンで前年同期(7,497トン)の1.7倍であった(表2)。小名浜から銚子における主要4港のマイワシの水揚量は3,585トンで前年同期(1,000トン)の3.6倍であった(表3)。(なお八戸港水揚分には道東沖からの搬入物を含む。)

表2 三陸海域におけるマイワシの水揚量

| 水揚港 | 2017年9月(トン) | 2018年9月(トン) | 前年比 |
|-----|-------------|-------------|-----|
| 八戸 | 6,145 | 11,664 | 1.9 |
| 久慈 | — | 543 | — |
| 宮古 | 8 | 12 | 1.5 |
| 釜石 | 9 | 2 | 0.2 |
| 大船渡 | 208 | 6 | 0.0 |
| 気仙沼 | 448 | 20 | 0.0 |
| 女川 | 72 | 174 | 2.4 |
| 石巻 | 607 | 642 | 1.1 |
| 合計 | 7,497 | 13,063 | 1.7 |

(出典:おさかなひろば)

表3 房総海域におけるマイワシの水揚量

| 水揚港 | 2017年9月(トン) | 2018年9月(トン) | 前年比 |
|--------|-------------|-------------|-----|
| 小名浜 | — | — | — |
| 大津(茨城) | — | — | — |
| 波崎 | — | — | — |
| 銚子 | 1,000 | 3,585 | 3.6 |
| 合計 | 1,000 | 3,585 | 3.6 |

(出典:おさかなひろば)

2.マイワシの体長組成

(1)道東海域

釧路沖で今年9月にまき網によって漁獲され、釧路港に水揚されたマイワシの体長組成は18～20cm(2歳魚)が主体であり、20cm以上の3歳魚も混じって漁獲された。前年同期でも18～20cm(2歳魚)が主体であり、16～17cm(1歳魚)も漁獲された(図1)。

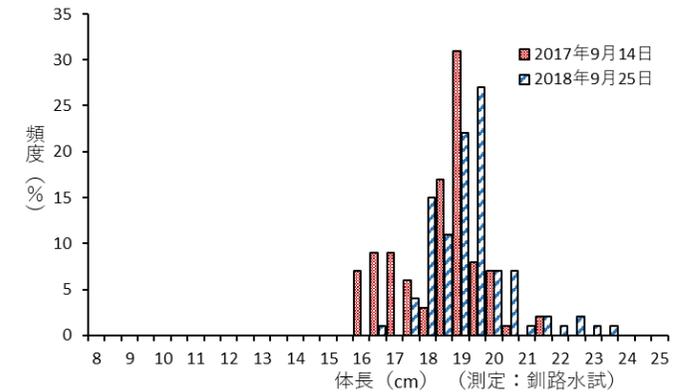


図1 2018年9月と前年同期のまき網(漁場:釧路沖)によるマイワシ体長組成

(2)三陸海域

石巻沖で今年9月に定置網によって水揚されたマイワシの体長組成は11～14cm(0歳魚)が主体で、15～17cm(1歳魚)も漁獲された。前年同期では12～14cm(0歳魚)が主体であった(図2)。9月29日の表面水温分布図によると、金華山沖に暖水塊が分布し、宮古沖まで21～22℃の水帯が分布しており、8月下旬から1～2℃水温が上昇している。

八戸港を除いた三陸沖における水揚量は前年並(前年1,352トン、今年1,399トン)であった。

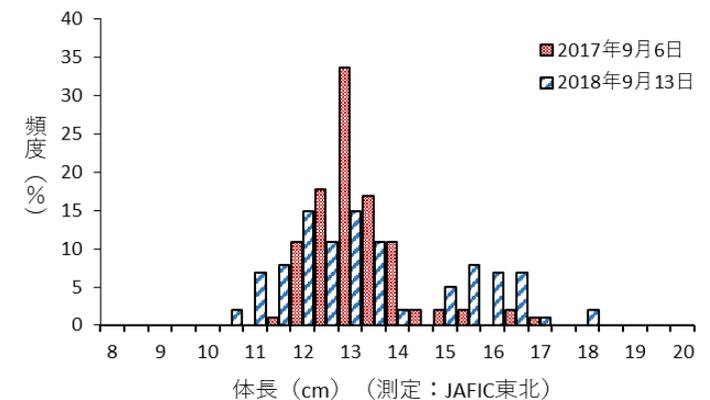


図2 2018年9月と前年同期における石巻沖定置網のマイワシ体長組成

(3)常磐海域

常磐海域で今年9月にまき網で漁獲されたマイワシの体長組成は前年と同様11～13cm(0歳魚)が主体であった。今年漁獲されたものは前年に漁獲された0歳魚に比べて1～2cm大きかった(図3)。

水揚量は8月同様に0歳魚の資源量の多さを反映し、前年に比べて多くなったと考えられる。

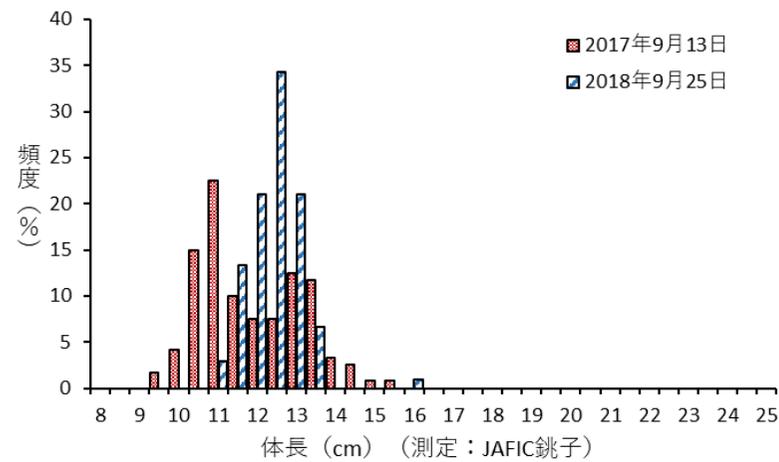


図3 2018年9月と前年同期における常磐沖まき網のマイワシ体長組成

3.今後の予測

9月の各港の水揚状況から、資源の加入は順調であると考えられる。今後、道東沖では9月にまき網で漁獲された2～3歳魚が10月中旬～下旬にかけて引き続き主体となると考えられる。また、三陸海域においては道東から南下する2～3歳魚が中心に漁獲され、常磐海域では引き続き0～1歳魚が漁獲されると考えられる。

(漁海況部)